

【評価対象年度 2022年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	緑ヶ丘グラウンド		
施設概要	【所在地】 町田市本町田2380-6 【開設年月】 2018年11月 【開館日時】 年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く、午前9時～午後5時 【施設面積】 6,936.22㎡ 【施設内容】 多目的グラウンド(ダスト舗装・50m×70m)、防球ネット、外周フェンス、散水設備、駐車場、植栽、照明(防犯灯)、男子トイレ・女子トイレ・みんなのトイレ、倉庫		
設置目的	市民のスポーツ及び体づくりの推進を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため。		
設置根拠法令・条例	町田市体育施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://www.sports-midorigaoka.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社ギオン・株式会社富士グリーンテック・ファシリティパートナーズ 株式会社・株式会社東京総合造園・一般社団法人町田スポーツ文化ネットワーク・特定非営利活動法人町田JFC共同事業体<スポーツ緑ヶ丘>	法人番号	なし
指定管理者所在地	神奈川県相模原市中央区南橋本1-5-1		
指定期間	2018年11月1日～2023年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)運営業務…施設の提供(利用承認、受付及び備品等の貸出し等)や施設の運営や利用者に対するサービス提供事業 (2)施設、附属設備及び物品の維持管理(施設の大規模な修繕を除く。) (3)スポーツ振興事業及び自主事業 (4)利用料金等の徴収等(収入状況報告を含む。)		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者アンケートに対する対応結果をHP及び施設掲示板へ掲載	2019年度	実施済
利用方法や教室の詳細、アクセス等を掲載した施設パンフレットの充実	2020年度	実施済
地域住民主体の利用として自治会と連携した取り組み	2021年度	自治会や消防署と連携を行い、防災訓練を実施する予定だったが、感染症拡大により直前で中止となった。連携した取り組みとして評価できるため、実施済とする。

3. 昨年度の課題

内容	国や都の方針に沿った、新型コロナ感染症拡大防止対策を講じたうえで、地域に愛される施設となるよう、自治会・消防署等と連携したイベントや教室事業を企画・実施するとともに、引き続き、予約が無い枠の有効活用等についての取り組みを行う
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>B</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	夏休みの予約の無い時間帯を有効活用した無料開放や利用者の要望に応えた夏季期間の夜間利用を実施した。加えて、近隣幼稚園へのチラシ配布やSNSを活用した教室事業等の周知、自宅で行える運動動画の配信等を行い、施設を広く周知したものの、2021年度と比較し、施設利用率は、昨年度と同数値、また、施設利用者数については、1,993人の減少となった。更に、予約の無い時間帯の有効活用として、障がい者施設に対し、団体利用を促したものの、新型コロナ感染症拡大による自粛により、実現には至らなかった。また、地域と連携した取り組みとして、町田消防署や地元自治会との、「防災イベント」の企画・調整を進めたものの、こちらも同様に実現することが出来なかった。今後も、引き続き、柔軟な施設運営を行うとともに、地域との連携イベント等を企画・実施し、施設の認知度向上及び、利用者数と利用率の向上に努められたい。 トップアスリートとの交流機会の創出については、元プロサッカー選手による、小学生を対象としたサッカー教室を実施し、指定管理者の強みを十分に発揮した。 利用者サービスとしては、高齢者の利用が多いという地域特性を踏まえ、利用後のグラウンド整備時の負担軽減のため、軽量型の用具を追加購入するとともに、電動バギーによる補助的な整備手法も取り入れ、利用者満足度の向上に努めた。今後も、引き続き、利用者の声を汲み取った施設運営及び利用環境づくりに努められたい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	スポーツ振興事業においては、SNSでの発信や近隣幼稚園へのチラシ配布など周知を積極的に行った結果、2021年度と比較して参加者は増加し、コロナ禍においても施設利用率を維持することができた。また、前年度の実施の際に、利用者が少なかったTボール体験教室では、ニュースポーツ体験教室などの人気の教室事業を同時開催することで、前年度に比べ、2倍以上の参加者を獲得できた。加えて、自主事業のグラウンドゴルフにあっては、利用者側の事情により、脱退された団体があったものの、利用希望の老人会等へ積極的に周知を行うことで、新規団体の追加登録につなげ、結果として利用率が向上した。	

## 【評価対象年度 2022年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>一方で、新型コロナウイルス感染症拡大による利用自粛等の影響もあり、施設利用者数は、2021年度を下回るかたちとなった。その中であっても、雨天中止となった自主事業の振替開催や、予約の無い時間帯の有効活用として、施設の個人開放を開始する等、運用面での工夫を行い、地域に根付いたスポーツの場の提供を滞りなく行った。その結果、施設利用率は、目標としていた71%を超えることが出来た。利用者アンケートにおいて、ご意見を頂いていた、「高齢者によるグラウンド利用後のブラシがけは困難である」の改善策として、軽量の用具を追加購入するとともに、電動バギーによる補助的な整備方法を取り入れたことで、利用者から感謝のお言葉を多数頂いた。</p> <p>2020年度から、東京都が運営する「東京ロケーションボックス」に撮影ロケ地登録を行っていることで、ロケハンや問い合わせを多く頂いた。残念ながら、日程の調整が付かず、2022年度は実施出来なかったものの、引き続き、一般利用に支障のない範囲で、柔軟に対応していきたい。</p> <p>また、利用者サービスの更なる質の向上のために実施した、職員のスキルアップ研修等も功を奏し、利用者満足度は、98.1%という高い評価を頂くことが出来た。今後も、引き続き、魅力的な自主事業の企画及び実施に努めていきたい。</p>
-------------------------------	--

### 5. サービスの質に関する評価

#### 【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査期間】①2022年9月1日～9月30日 / ②2023年3月1日～3月31日          【配布枚数】①85枚 / ②115枚 【回収枚数】①85枚 / ②115枚 【回収率】 ①100% / ②100%          【調査方法】 受付時に手渡し配布          ※該当しない・無回答を項目全体の回答数(分母)に含める</p>
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	スタッフの接遇や設備、清掃において「大変良い・良い」と評価した人の割合 A: 90%以上 B: 80%以上～90%未満 C: 80%未満	95%	98.1%	A

#### 指定期間内における実績(単位: %)

年度	2018	2019	2020	2021	2022
目標値	90	90	90	95	95
実績値	97.8	93.5	93.5	97.3	98.1

指標2	評価基準	目標	結果	評価
施設利用率	施設利用率(天候不良等の事由による貸出中止を除く) A: 60%以上 B: 50%以上～60%未満 C: 50%未満	71%	74.3%	A

#### 指定期間内における実績(単位: %)

年度	2018	2019	2020	2021	2022
目標値	35	70	70	71	71
実績値	68.5	71.2	70.9	74.3	74.3

指標3	評価基準	目標	結果	評価
施設利用者数	A: 目標値以上 B: C以上～目標値未満 C: 前年度実績未満	15,000人	13,588人	C

#### 指定期間内における実績(単位: 人)

年度	2018	2019	2020	2021	2022
目標値	22,000	12,500	10,000	12,600	15,000
実績値	4,838	17,252	13,313	15,581	13,588

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
<b>B</b>	利用者満足度は、スタッフの印象や清掃・整備状況について、多くの利用者から「大変良い・良い」との回答を受けており、2021年度より0.8ポイント上昇した。また、施設利用率も、2021年度と同数値となっており、予約の無い時間帯を有効に活用した取り組みや、SNSを活用した施設の周知活動等の効果が見られた。なお、施設利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準に目標設定を行ったものの、感染症拡大による利用者の活動自粛や地域との連携イベントの未実施等の影響により、2021年度に比べ、1,993人の減少となった。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「B」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

## 【評価対象年度 2022年度】

### 6. 業務履行状況の確認

#### (1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	基準書の管理運営基本方針を理解し、適切に行われていることを事業報告書で確認した。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な利用が行われていない。	事業の開催にあたっては、市民利用とのバランスを考慮し、適切に行われていることを事業報告書で確認した。	適
施設・設備の管理運営方針	設備機器の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の実施及び処置が行われている。	業務基準書に基づき、適切に行われていることを現地調査で確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切に保管されていることが確認できる。	種別ごとに分類され、適切に保管されていることを現地調査で確認をした。	適
情報公開・個人情報保護	適切な取扱い	施錠された書庫で保管されている。マニュアルが整備されている。	個人情報に関する書類は、事務所内の施錠できる書庫で保管されており、マニュアルは適宜改定を行っていることを現地調査で確認した。	適
	研修の実施	研修対象：全職員 頻度：2年に1回程度	2023年2月に研修が実施されていることを研修実施記録で確認した。	適
要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	苦情・要望等があった際は、同一の回答ができるようQ&Aを作成し、市と共有できる体制を整えている。	適
	事故・トラブル防止のための備え	対応マニュアルの作成及び職員への研修が行われている。	各種マニュアルが作成されており、適宜、マニュアルの読み込みや研修を行っていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	2023年1月に、指定管理者事業部の集合型の研修が実施されていることを研修実施記録で確認した。また、マニュアルは、適宜改訂されていることを現地調査で確認した。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	施設賠償責任保険(基準書内)、傷害保険(基準書外)に、2022年4月1日付けにて加入していることを保険証券で確認した。	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	基準書どおり、責任者1名を配置しており、必要な資格を有していることを年度計画書で確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	2023年2月に研修が実施されていることを研修実施記録で確認した。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	公の施設の意義を損なわないよう料金を設定し、適切な経費見積もりを行っていることを事業報告書で確認した。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	節水・節電を行っているほか、夏季の照明設定時間の変更等、サービスの質が低下しない範囲で管理経費縮減に努めていることを事業報告書で確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られている。	自主事業を実施する中で地域との交流を図っている。また、隣接する消防署と随時連携を図っていることを事業報告書で確認した。	適
	市内業者の活用	市内業者の活用が図られている。	消耗品の購入等は可能な限り、市内業者を活用していることを事業報告書で確認した。	適
市及び他連携団体	競技団体との連携	地域のスポーツ団体との連携が図られている。	地域のスポーツ団体と連携を図りながら、スポーツ振興事業や自主事業を行っていることを事業報告書で確認した。	適
	市との連携	適宜連絡会を開催している。	2か月に1回、定例会を開催し、情報共有や意見交換等を行っているほか、適宜、電話やメール等で情報共有を図っている。	適

## 【評価対象年度 2022年度】

### (2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年2月28日に緑ヶ丘グラウンド事務所において、モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2022年2月28日に緑ヶ丘グラウンド事務所において、モニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	2023年2月28日の現場調査及びヒアリング、また、日報や事業報告書において、要求水準を満たしていることを確認した。

### 7. 財務・収支状況の確認

#### (1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2018		2019		2020		2021		2022	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	8,372	8,372	17,659	17,659	17,960	17,960	18,764	18,764	18,880	18,880
	施設利用料金	290	322	700	739	700	658	700	1,088	700	880
	スポーツ振興事業	90	46	216	46	216	156	216	172	216	166
	自主事業	342	59	820	426	820	210	820	551	820	500
	その他	9	28	21	43	21	135	21	62	21	41
	計	9,103	8,827	19,416	18,913	19,717	19,119	20,521	20,637	20,637	20,467
支出	人件費	3,584	2,270	8,600	8,639	8,750	8,722	8,800	10,049	8,850	10,223
	管理運営費	4,127	5,300	9,331	7,506	9,482	7,930	10,236	7,645	10,302	7,949
	スポーツ振興事業費	1,050	525	665	316	665	265	665	311	665	286
	利用者サービス 自主事業費	394	57	694	212	694	120	694	431	694	364
	その他	0	267	0	775	0	771	0	953	0	923
	計	9,155	8,419	19,290	17,448	19,591	17,808	20,395	19,389	20,511	19,745
総計(収入-支出)	-52	408	126	1,465	126	1,311	126	1,248	126	722	

#### (2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2018	2019	2020	2021	2022
経常利益率	4.3	4.3	3.8	3.5	4.1
負債比率	41.9	36.4	41.5	39.1	35.7

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	(1) 自己修繕の実施や自主事業の創意工夫等により、支出を抑制できたことで、収入が支出を上回っている。 (2) 経常利益率及び負債比率とも良好であり、財務状況は健全である。